

項目	内容
名称	シークワサー、シークワサー、シークワシャー [英]Shiikuwasha [学名]Citrus depressa Hayata
概要	シークワサーは、南西諸島と台湾に自生し、沖縄で栽培される柑橘の一種。果実を生食することは少なく、果汁や搾汁残渣が主に飲料、菓子類、酸味料、健康食品などに使用される。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <p>「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<ul style="list-style-type: none"> ・フラボノイド類 (ノビレチン、タンゲレチン、シネンセチン、ナツダイダイン、ヘスペリジン、ナリルチンなど) を含む (2018091905) (2020231955)。
分析法	<ul style="list-style-type: none"> ・果肉および果皮のポリメトキシフラボン類をHPLCにより分析した報告がある (2018091905)。 ・果皮のポリメトキシフラボン類をHPLC-DADにより分析した報告がある (PMID:34412145)。
有効性	

循環器・呼吸器	RCT：国内 ・正常～過体重の健康な成人43名(平均49.7±8.0歳、試験群25名、日本)を対象とした二重盲検無作為化プラセボ対照試験において、シークワサー果汁飲料95 mL×2回(ノビレチン13.5 mg+タンゲレチン5.8 mg+ヘスペリジン36.8 mg+ナリルチン1.9 mg含有)/日を12週間摂取させたところ、血中脂質(TG)の低下が認められた(2020231955)。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
ヒトでの評価 糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(2018091905) 生物試料分析. 2017;40(5):271-8. (2020231955) 診療と新薬. 2020;57(3):247-55. (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS) (101) 日本食品標準成分表 2020年版(八訂) (PMID:34412145) Planta Med. 2021 Oct;87(12-13):1080-1088.